

秋のお楽しみ会

令和7年10月29日(水)
場所：六会市民センター
参加人数：61名

日頃、外出の機会が少ない75歳以上の方を対象に「秋のお楽しみ会」を開催しました。昨年は抽選に漏れた方が多かったため、今年は応募された全員にご参加いただきました。朝方は、少し冷たい風が吹いて寒さを感じる日でしたが、第一部は「いきいきサポートセンター」のお二人の看護師さんによる「健康体操」でこわばった体をリフレッシュしました。皆さん笑顔で体を動かし、会場は和やかな雰囲気になれ、心も体も温まりました。続いて第二部は長谷川亜美さんと舞踊グループ「バズンダリ」の皆さんによる「バリ舞踊」を鑑賞しました。

長谷川さんは2000年にインドネシアに留学し、バリ島で舞踊を学ばれました。帰国後は「バリ島と藤沢の架け橋になりたい」との思いから、文化交流イベント「江ノ島バリサンセット」をはじめ、さまざまな活動を20年にわたり行っているそうです。現在は藤沢市とバリ島バンブー県との友好都市の実現を目標に活動を行っており、この活動を知り議会でもバンブー県との友好関係を強化する話があるそうです。

金箔を付した煌びやかな衣装、冠を身にまとった動き、指一本一本に心遣いを込めた厳かな舞で、演舞が終わった時には会場が大きな拍手に包まれました。

そして、踊り手の皆さんは舞台を降り、参加者からの質問に仕草を交え丁寧に答えてくださいました。また、バリ島の童謡「ムジャンゲラン」（歌いながら踊る“はないちもんめ”）を参加者と一緒に歌い、最後に希望された参加者と記念写真を撮るなどして閉会となりました。お帰りの際、「珍しいものを見せて頂き、とても良かった。」「来年も参加したい。」など声掛けを頂きました。来年も皆様のご期待にお応えできる企画を計画してまいります。多くの方々のご参加をお待ちしております。



車いす等の貸し出し

六会地区にお住まいの方に車いすを無料で貸し出しています。

また六会地区の自治会・町内会等の各種団体にポップコーン機、わたがし機、カラオケ機も貸し出していますので是非ご利用ください。

問い合わせ：
六会市民センター福祉窓口・地域づくり担当

☎ 0466-81-6677
(受付：平日 8:30～17:00)

石川分館福祉窓口
☎ 0466-88-5600
(受付：平日 8:30～17:00)



編集委員： 佐久間茂 小林雄一 佐藤建文 佐川俊夫 川島啓史

第67号
令和7年12月

六会地区
杜協だより

全戸配布

発行：六会地区社会福祉協議会
六会市民センター内
☎ 0466-81-6677

六会地区 人口：37,416人 世帯数：17,426世帯 (令和7年11月1日現在)

体験学習会

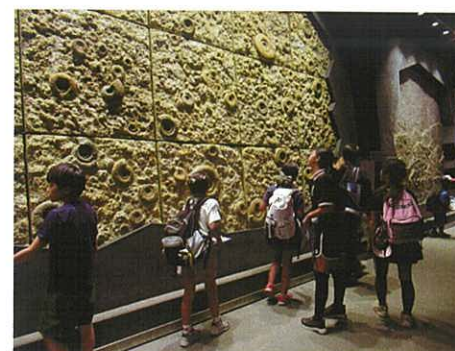
体験学習バスツアー
～自然と科学を学んだ一日～

令和7年7月22日(火)
場所：神奈川県立生命の星・地球博物館
参加人数：38名

7月22日(火)、夏休みの恒例行事として、38名の参加者が「生命の星・地球博物館」へ体験学習に出かけました。バスの中では一人ずつ自己紹介を行い、「恐竜の化石が見たい」「隕石を見てみたい」など、楽しみにしている展示を発表。出発から和やかな雰囲気、期待が高まる車内となりました。

ガイドンスでは、学芸員の方から隕石や「そのままの姿人面カメムシ」といった珍しい生物の話があり、参加者たちの興味を一層引きつけました。その後は自由見学となり、参加者たちは事前に配布されたパンフレットやガイドンスで得た情報を参考に、ワークシートを片手に、メモを取りながら興味のある展示会場を熱心に見学しました。

ある参加者からは、「私はここへきて一番楽しかったことは鉱石を見た時です。普通の石と比べ光っている、色とりどりの石を見られてとても楽しかったです」という感想が寄せられました。普段なかなか目にすることのない美しい鉱石の輝きに、心を奪われたようです。また、「動物のたくさんの標本を見て思ったより大きくて楽しかった」という声もあり、実物大の標本から動物たちの迫力を肌で感じる事ができた貴重な体験となりました。午後は、当初平塚総合公園で遊ぶ予定でしたが、猛暑のため急遽予定を変更し、自然科学館内のレストランでアイスクリームを食べることになりました。



提供されたのは、バニラとイチゴの二つの山が盛り付けられた、見た目も楽しいアイスクリームです。参加者たちは皆、にこにこ顔でアイスクリームを堪能し、猛暑の中での思わぬご褒美に、疲労も吹き飛んだ様子でした。「友だちができてうれしかった」という感想もあり、アイスクリーム休憩は交流を深める良い機会となりました。

敬老事業(カステラ お祝文配布)

令和7年9月

六会地区社会福祉協議会では、地域にお住まいの83歳以上の高齢者の皆さまを対象に、感謝と敬愛の気持ちを込めて長寿のお祝いを行いました。今年は2,257人の方が対象で、そのうち90歳の方が131人、さらに100歳以上の方が15人いらっしゃいました。お祝い品として、83歳以上の皆さまにはカステラと手紙を、そして90歳・100歳以上の方には長年地域を支えてこられた功績に敬意を表し、茶葉も添えて贈呈しました。民生委員が一軒一軒ご自宅を訪問し、一部については社協役員がお届けしました。訪問先では、「暑い中ご苦労様です。ありがとうございます。」と笑顔で迎えてくださる方も多く、また「今年で83歳になりました。楽しみにしていました。」との温かいお言葉もいただき、その温かな言葉に私たちも励まされました。

お祝いの品を通じて地域とのつながりを感じ合えるひとときとなり、互いに心が和む大切な時間となりました。これからも皆さまが健やかに、そして笑顔あふれる毎日を過ごされることを心よりお祈り申し上げます。

ふれあいグラウンドゴルフ大会

令和7年9月24日(水)

場所：秋葉台公園球技場

参加人数：97名

地区内の高齢者のふれあいの場として、今年も恒例のグラウンドゴルフ大会が開催されました。競技を通じてスポーツの楽しさを味わい、健康づくりに役立つとともに、参加者同士の親睦を深めることを目的としたこの大会には、97名の方が参加しました。例年になく厳しい猛暑が続いていたため、大会当日の気温が心配されましたが、当日は暑さもやや和らぎ、朝のうちはスポーツを楽しむのに最適な気候となりました。参加者はAブロックとBブロックに分かれ、個人戦では3ゲーム、団体戦では2ゲームが行われ、それぞれの熱戦が繰り広げられました。真剣にプレーしつつも、和気あいあいとした雰囲気が広がり、会場には笑顔と声援があふれていました。さらに今年は、新たに「ラッキー賞」が設けられ、各ブロックから男性3人、女性3人の計6名に素敵な商品が贈られました。



この賞は、どの賞にも当てはまらなかった人を対象に抽選で選ばれるもので、発表の瞬間には誰に当たるかわからないドキドキ感に会場が盛り上がり、当選した方の中には思わず万歳を叫ぶ姿も見られました。競技の楽しさに加え、思いがけない喜びも味わえるひとときとなり、参加者一同にとって忘れられない大会となりました。

ふるさとまつり

令和7年10月18日(土)、19日(日)

場所：六会市民センター

10月18日(土)・19日(日)に開催された「六会ふるさとまつり」に、私たち社会福祉協議会も赤飯販売と福祉バザーで参加いたしました。11日(土)から13日(月)にかけて、多くの地域の皆様からバザー用の商品をご寄付いただきました。その中には、車をお持ちでないにもかかわらず、何度も笑顔で往復して商品を届けてくださる方もいらっしゃり、心温まる思いでいっぱいになりました。いただいた商品は、15日(水)に一つひとつ丁寧に値札をつけ、当日に向けて万全の準備を整えました。



18日(土)は整理券制を導入し、15分ごとに1回20人の入場としました。買い物かごを手に、あれこれ商品を見比べながら選ぶ方々で会場は活気にあふれ、にぎやかな雰囲気に包まれました。小さなお子さんが家族と一緒に楽しそうに商品をのぞき込む姿や、譲り合いながらにこやかに買い物をする光景も多く見られました。また、赤飯も両日とも12時前にはすべて売り切れる盛況ぶりです、多くの方々に喜んでいただくことができました。



ふるさとまつりを通じて、地域の皆様の温かいご協力や思いやりを改めて感じることができ、社協としても今後さらに地域福祉への理解を深めていただけるよう、活動に努めてまいります。

今回の売上金は、地域の福祉事業に使わせていただきます。

ご協力ありがとうございました。



ふじキョウ♡